年頭所感

賴成自治会　委員長
林　正範

新年明けましておめでとうございます。光寿会員の皆様にご家族お揃いで新春をお迎えになられましたことと心よりお慶び申し上げます。

光寿会は昭和三十八年創設以来、本年で五十年の節目をお迎えになられましたことについて心よりお祝いを申し上げます。そして次世代の若者にも積極的なご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。加えて、日頃より自治会、農地・水環境保全事業の運営にご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

また、昨年十一月に実施しました地区内での防災訓練（安否確認・避難誘導）にも会員各位多数の参加をいただき本当に嬉しく思っております。自治会としましても賴成地内の安全・安心と景観も含めた環境改善に引き続き取り組みを進めていく所存であります。

さて、光寿会は地区内で最大の会員数をもつ団体であり、活動内容も体育文化活動に加え情報機関も併せ持った事業を展開されておられます。高齢化率がどんどん進んでいく昨今ではありますが、高齢者だからこそ出来ること、言えることなど活発な活動を展開され会員皆様方が健康の維持向上を図られると共に会員相互の親睦を一段と深められますよう願っております。そして、この「光寿」も今や光寿会だけの会報ではなく賴成地区全体の会報と言っても過言ではなくなって来ていると受け止めております。会長さんをはじめ、役員、会員の日頃のご尽力に感謝申し上げます。

年頭に当たり光寿会の一層の発展と会員各位の今後益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年も、宜しくお願い申し上げます

季節の詩

筆勢の枯れの貫禄賀状受く

林　香月子

年頭のご挨拶

光寿会　会長
八田　嵩

みなさん、新年あけましておめでとうございます。

今年は巳年、何事にも慌てず、急がず、事を進めていきたいと思います。

私たち高齢者は三つの大きな財産をもっています。一つはこれまでの経験豊かな知識や技能であり、自由に使える時間であり、そして、もう一つは多少でも金銭的な蓄えがあることです。

これらの財産の一つでもいい、互いに持ち寄って、身近な地域社会で活かしていくことが今求められております。

声かけや公共の場の草むしり、花作り、ペタンクやグラウンド・ゴルフなどの体力づくりなど、会員一人一人の大きな意味での小さな社会貢献が必要なのだと思います。

老子の経典の一節に「足るを知る者は富む」ということばがあります。最近、やたらにクレーム（文句）をつけたり、過度な要求をしたりするのを見聞きしますが、私たちは不満を抑え、分相応に満足することの意義を知って、心豊かに生きたいものだと思っております。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

光寿会　地道に歩み　続けて半世紀

会員相互の「輪」と「和」大切にして

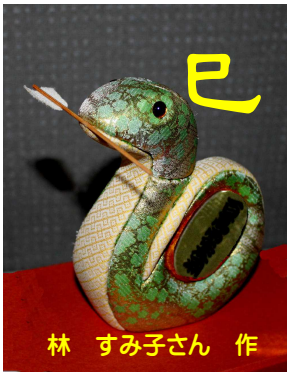
光寿会歴代会長

初代	八田　長二
2代	林　佐吉
3代	宮下　次作
4代	中神謙之輔
5代	坂東　定雄
6代	八田　駿一
7代	林　孝一
8代	林　年春
9代	林　博
10代	林　成寛
11代	北條　蘇春
12代	八田　嵩

賴成地区の高齢者の相互扶助と親睦を深める組織として、昭和三十八年八月、賴成光寿会が設立されてから今年で五十年を迎えます。創立以来十六年間にわたって会長をつとめられた八田長二さんらの地道な努力によって、加入率ほぼ百％の今日の賴成光寿会の基盤が築かれました。

爾来五十年、歴代役員の方々の努力と会員の協力により、奉仕活動、歩こう会、日帰り旅行、一泊旅行、各種軽スポーツの普及、会員の慶弔・病気見舞い、また近年はふれあいサロンや広報の刊行、会員作品展など、様々な活動を展開し、地域高齢者の親睦、福祉の向上に寄与してきました。それらの活動が評価されて、昭和四十一年には、砺波市社会福祉協議会会長表彰、平成二十三年には富山県老人クラブ連合会会長表彰を受賞しました。

設立五十年の節目にあたり、改めて先輩各位の事績を偲ぶとともに、さらなる発展を期したいと思います。



巳年の福運もたらす年男と年女

福運をもたらす年男、年女をご紹介します。

大正六年（丁巳ひのとみ）生まれ

林　正道様　公文名

昭和四年（己巳つちのとみ）生まれ

八田　敏雄様　正覚
八田　絹子様　正覚
林　年春様　公文名
林　たみ子様　公文名
八田イサミ子様　正覚
林　ちづ子様　善導
林　初子様　公文名

昭和十六年（辛巳かのとみ）生まれ

林　利和様　西川原
八田了一様　北明
林　正子様　北明
高畠孝子様　正覚
武部啓子様　正覚
林　鐵史様　公文名
林　勉一様　北明
林　時子様　北明
八田　嵩様　正覚
八田キミエ様　正覚
林　茂之様　川原

辰年 年忘れの会

和やかに懇親会

平成二十四年辰年の忘年会が、十二月七日いかるぎ館に於いて開催され、六十七人の会員が一堂に会し楽しいひとときを過ごしました。

八田嵩会長の挨拶に続いて、坂東國香さん、坂東泰子さん、林義夫さん、林彼さんら四人の喜寿会員の方々に記念品が贈呈されました。

喜寿の方々

そのあと、当地区在住の民謡の歌い手高畠久見子さんらの民謡舞踊の団体「福美会」の皆さんによるショウが賑やかに演じられました。

こきりこ節を始め全国の民謡のほか、蘇州夜曲などのナツメロが踊り付きで披露され、高畠さんの軽妙な司会もあって楽しいひとときを過ごしました。

そのあと懇親会にうつり、たっぷり二時間あまり、昏迷する政治や近づく総選挙の候補者の下馬評などを肴にして大いに呑んだり語ったりし多事多端だった一年を振り返りました。

らんじょ 浮世亭 だより

今回は、大画面VTRで「お笑い小劇場」・DVD「お年寄りの生活安全術」を観ました。

お笑い小劇場の方は昭和４７年にNHKで放送されたもので、自分たちの３０年前と重ね合わせて、今は亡き三波伸介らの迷演技に大笑いしながら観ました。また、お年寄りの生活安全術では、いっこうに減らない高齢者の詐欺被害の予防について、漫才コンビの登場する分かりやすい画面を見ながら、様々な詐欺の手口とそれへの対策を学びました。

午後は恒例の写経で、全員で仏説阿弥陀経を読経したあと、仏説観無量壽経の第八の観想について述べられた部分を書写しました。

次回は平成２５年１月１６日（第三水曜日）です。

恒例の新春お楽しみ会で、各種ゲーム、クイズ、福引き、合唱、ビンゴ、その他を予定しています。景品もたくさん準備しました。初春の一日、みんなと顔を合わせて楽しいひとときを過ごしませんか。開館９時３０分　お楽しみ会　１０時

ご来亭お待ちしています。

延喜式内林神社

初詣

歳旦祭　午前五時齋行

あらたまの年の初めに家族揃ってお参りしましょう

いかるぎ

平成二十四年の世相を漢字一字で表す「今年の漢字」が「金」に決まりました。「金」は平成十二年に続き二度目で、過去の一字が再び選ばれたのは初めてです。

ロンドン五輪で史上最多の金メダルを獲得したこと、世界大会十三連勝という吉田選手の偉業や山中伸弥さんのノーベル賞受賞などの金字塔が打ち立てられたこと、さらには、日本列島で二十五年ぶりの金環日食が観測されたことなどがその理由となったようです。

尼崎の異常な大量殺人事件や政治の混乱、北朝鮮のミサイル発射など暗いニュースの多かった今年でしたが、人々があえて「金」を選んだことについて、揮毫した清水寺の森清範貫主は「未来に向け希望を持って頑張ろうとする日本人の気概を感じた」と話されました。

来る平成二十五年は政権も代わり何かしら変化の兆しが出そうです。願わくば、三たび「金」が今年の漢字に選ばれるような年になって欲しいものです。

屋根雪下ろしに二万円の補助

六十五歳以上の高齢者のみの世帯（または重度身体障害者のみの世帯）で▼前年分の所得税が非課税▼県内にご家族や親族がいない世帯に限ります。**補助額は**上限2万円（1回あたり、年一回までです。

民生委員を通じて市役所の高齢介護課へ申請ください。

出展申込25年1月25日
作品搬入　　2月19日
午後1時半から3時まで
搬出　20日15時以降
作品種別　掛物（軸・額）、絵画（軸・額）、写真、置物、手芸、工芸、陶芸、その他

当日はお茶やコーヒーなども準備しておりますので、いつでもお気軽にお越しください。